

ひざし

2013 5

No. 171



表紙：TPP交渉参加反対デモの様子

の未来を守るために 反対デモ行進を実施！



するために約 200 人がデモ行進を行いました

四月十二日、えんゆう農業協同組合第一四回通常総会終了後、政府が交渉参加表明した環太平洋経済連携協定（TPP）に反対する有志約二〇〇人が結集し、JA本所事務所を置く湧別町上湧別屯田市街地で「TPP交渉参加反対デモ行進」を実施しました。

このデモ行進は、二月の日米首脳会談を経て、三月十五日に安倍晋三内閣総理大臣が、国民に対して協定に関する十分な情報開示と国民にとってのメリット・デメリットの十

分な検証がなされず、国民の生命・財産、食料自給、地域経済、雇用、その他様々な国民生活を守るための具体案を国民に提示することもないまま、拙速に交渉参加表明したことに対する抗議と、「TPPへの交渉参加阻止」、「日本の食の安全を守る」、「農業と地域経済を守る」ことをアピールするためにおこないました。

デモ行進は、JAえんゆう青年部副部長の片岡康太郎氏の発声を合図に組合員、関係者各位が政府のTPP交渉参加反対に声をあげました。

JAえんゆう広報誌

ひざし

2013.5月号 No.171

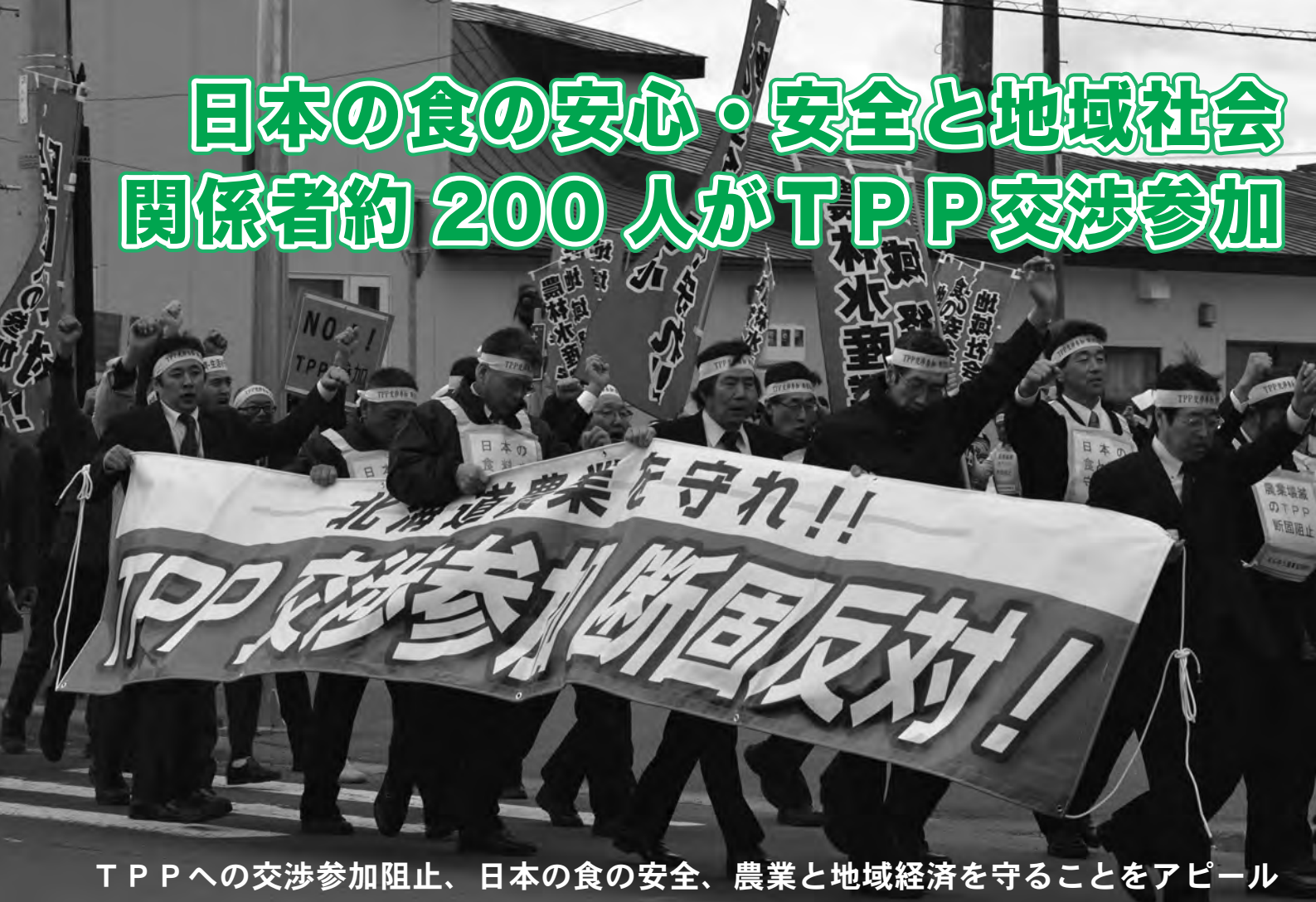
今月の主な記事

TPP交渉参加反対デモ行進	2～3
TPP特別寄稿 「遠軽町はTPP参加に反対します」 遠軽町長 佐々木 修一	4
立茎アスパラガス収穫出荷作業 JA女性部酪農部会研修会 JA青年部酪農専門部勉強会	5
JAえんゆう第14回通常総会	6～7
年金友の会総会 上湧別玉葱振興会青年部苗畑視察	8
耕作農家デントコーン栽培講習会 フレッシュミズ酪農班加工実習	9
各生産者組合の総会開催	10～11
春季農事部懇談会	12～13
遠軽厚生病院だより	14～15
コスモスの郷ゆうゆうお知らせ	15
理事会のあらまし 中途採用職員紹介 読者の声	16
クロスワードパズル	17
匠のアスパラ料理フェア いもたま作造くん	18



表紙写真：TPP交渉参加反対デモの様子

日本の食の安心・安全と地域社会 関係者約 200 人が TPP 交渉参加



TPPへの交渉参加阻止、日本の食の安全、農業と地域経済を守ることをアピール



最後にデモ行進終着点の上湧別農村環境改善センターでシユプレヒコールをおこない、今後、JAとして志を同じくする関係各位と連携を取り、TPP交渉参加阻止に向けて行動していくことを確認し、終了いたしました。

今後も微力ではありますが、当JAも志を同じくする関係各位と連携し、日本がTPPに参加することを阻止すべく行動していく所存です。



遠軽町はTPP参加に反対します！



遠軽町長 佐々木 修 一

日頃より、遠軽町の行政運営に
対して、ご理解とご協力を賜り厚
くお礼申し上げます。

さて、環太平洋戦略的経済連携
協定（TPP）については、平成
二十二年、菅直人首相の唐突なT
PPへの参加発言が国内に大き
な波紋を呼び、その後民主党政権
下で交渉参加への模索が続きま
したが、国民の理解が得られず、
昨年十二月の衆議院総選挙で民
主党が大敗する一因になったと
思います。

この選挙で、基本的には反対の
立場で臨んだ自民党であったは
ずが、本年三月十五日安倍晋三首
相がTPP交渉参加を正式に表
明し、公約違反であるとの批判を
受けていることは当然のことと
思っています。

TPPに参加した場合どうな
るか、国民には明確に説明されて
おりませんが、価格の安い輸入食
品が流入し、国内農業が壊滅状態

となることや、食品の安全基準が
緩められることによる懸念、医療
費が上昇するデメリットがある
ことなどが言われています。

しかしながら、日本の農業はT
PPに参加しなくても、このまま
では先細りが避けられない状況
とされています。六十五歳以
上の高齢農家の割合は拡大し、後
継者や担い手不足は益々深刻な
状況で、農業生産能力や食料自給
率の低下に歯止めがきかない現
状となっています。

本町においても、合併後わずか
五年間で農家戸数が二割も減少
し、担い手不足は深刻な状況であ
り、農業生産において大きな不安
を抱えております。

本町の基幹産業である農業は、
酪農が主体であることから、TP
Pへの交渉に参加した場合の影
響については、不明な点が多いで
すが、食料安全保障の観点や地域
雇用の確保の観点などから、地域

社会や産業の崩壊につながる懸
念を強く持たざるを得ません。

このことから、私は、TPPへ
の参加には絶対反対であります
し、町議会においても反対の意見
書が採択されており、遠軽町とし
てTPP交渉への参加に反対し
ております。

今後、農協等関係機関と連携し、
当地域の農業を守っていくこと
に全力を尽くしたいと存じます
ので、農業者の方のもとより、町
民の皆様におかれましても、地産
地消等様々な場面でご協力を賜
り、この度の国難に立ち向かって
いこうではありませんか。



イラスト：漫画家 安藤 良和 氏（遠軽町出身）

立茎アスパラガス「遠軽によつきーず」 の収穫出荷作業が始まっています

「遠軽によつきーず」のブランド名で知られる遠軽町立茎アスパラ生産組合（岡村貴幸組合長）に所属する六戸の立茎アスパラガス栽培農家は、四月中旬からアスパラガスの収穫出荷作業が始まっています。

今回、取材させていただいた岡村貴幸組合長（遠軽町瀬戸瀬西町）のお宅では、一二棟のビニールハウス（約六〇a）で立茎グリーンアスパラガスとホワイトアスパラガスを栽培しており、一本ずついいねいに鎌で



生育状況を見ながら手作業で収穫していきます



目合わせをする遠軽町立茎アスパラ生産組合のみなさん

切り取ったアスパラガスをサイズ別に選果した後、JAから青果市場などを通じて全国に販売しています。

取材当日は、生産組合に所属する農家が集まり、目合わせ会も開催しており、今年の作況やサイズ、栽培方法などをそれぞれのハウスを回りながら意見交換がおこなわれておりました。

一八ページにお知らせしておりますが、今年も地産地消イベントである「アスパラ料理フェア」が遠軽町

内二〇店舗で遠軽町商工会議所の協力で開催されておりますので、ぜひこの機会に「旬」の「遠軽によつきーず」のアスパラガスを堪能してみてください。

乳房炎コントロールを学びました JA女性部酪農部会研修会開催

JA女性部酪農部会は、四月二十三日にJA本所大会議室で平成二十五年酪農部会研修会を開催し、フレッシュミズ部員を含む一三名が出席いたしました。

今回の研修会では、ZENOAQ 営業本部学術部の庵原伸子さんについて、「乳房炎コントロールのポイント」について、留意すべき飼養管理や搾乳手法におけるポイントをわかりやすく教えていただきました。



乳房炎コントロールのポイントを学びました

カビ毒の諸症状と対策を学ぶ 青年部酪農専門部勉強会開催

JA青年部酪農専門部は、四月十七日にJA遠軽支所大会議室で勉強会を開催し、部員ならびに関係者二名が出席しました。

今回の勉強会では、日本イーライリリー株式会社の笠井俊和氏に「カビ毒の諸症状とその対策」について、カビ毒によく見られる牛の諸症状と粗飼料を収穫する上での留意点、カビ毒対策などについて、わかりやすく教えてもらいました。



勉強会で熱心に耳を傾ける部員各位

通常総会 開催

計画など全7議案を満場一致で承認



第14回通常総会の様子(写真上下) と開会挨拶を述べる中川菊夫組合長(写真左)

えんゆう農業協同組合第一四回通常総会が四月十二日、上湧別農村環境改善センターで組合員四七五名(本人一三八名、代理四七名、書面一六〇名)出席のもと開催され、全七議案が原案通り満場一致で承認されました。

総会は、午前一〇時〇〇分に山口哲朗専務が開会を宣言した後、出席者全員でJA綱領を朗読して始まりました。

開会に先立ち、中川菊夫組合長は「農協事業運営に対して、組合員の積極的な農協事業結集によって、八千万円の剰余金処分案を提案することが出来たこと、JAへの出資金増資の第一年目として、無事に増資をいただき、自己資本比率、固定比率ともに向上し、財務基盤の改善を図ることが出来たのは、組合員のご理解ご協力があったからこそ」と感謝の言葉を述べるとともに、政府が三月十五日に参加表明した環太平洋連携協定(TPP)交渉について、国家国民の将来を左右する問題に対して拙速な行動をとった政府に強い憤りと失望を覚えるとともに条件闘争ではなく、消費者や地域住民へ情

報発信を図り、志を同じくする関係各位と連携を取り合い、交渉参加阻止に向けて行動していく」と述べ、強い姿勢を打ち出していくことを示しました。

来賓祝辞では、来賓を代表して原田雅美湧別町長、佐々木修一遠軽町長の代理の広井遠軽副町長、後藤陽一JA中央会北見支所次長の祝辞を受けた後、菅井誠理事が武部新代議士、高橋文明道議からの祝電を披露し、松浦健治氏(上湧別五の三)、前島英樹氏(遠軽町豊里)の二名を議長に選任して議案審議に入りました。平成二十四年度事業報告と決算報告、平成二十五年度の事業計画など、全七議案が満場一致で承認されるとともに、欠員理事一名の選任がおこなわれ、八巻武則氏(上湧別四の三)が新たに理事に選任されました。

また、TPP交渉参加表明に関する抗議決議文を、JAえんゆう青年部の安本崇部長が力強く読み上げ、満場一致で採択されました。

最後に中川菊夫組合長の閉会挨拶、山口哲朗専務の閉会宣言で午前一二時〇〇分に全ての日程が終了いたしました。



今回、議長をつとめた松浦健治氏（写真右）と前島英樹氏（写真左）



開会、閉会宣言を行う山口哲朗専務理事



祝辞を述べる原田雅美湧別町長



祝電披露を行う菅井誠理事



佐々木修一遠軽町長の祝辞を代読する広井澄夫副町長



監査報告を行う佐藤直行代表監事



祝辞を述べる後藤陽一 J A 北海道中央会北見支所次長



T P P 交渉参加表明抗議決議文を読み上げる安本崇 J A 青年部長



新たに理事に選任された八巻武則氏（上演別4の3）



第14回 平成25年度事業



第二五回年金友の会総会が盛会に終了

平成二十四年度第一五回年金友の会総会が、四月十六日から十八日にかけて二班に分かれて、三九一名の参加を得て温根湯ホテルにて開催されました。

総会では松浦光明会長より「友の会事業へのご協力のお礼と、農協に対するお礼、また我々は高齢者ですが、一日でも長生きするところがJAへの貢献につながります」と挨拶があり、続いて来賓挨拶



松浦光明会長が行う開会挨拶

挨拶は、第一班は石丸常勤監事・第二班は山口専務より「JA貯金・共済を始め農協と関係子会社の各事業を日頃よりご愛用頂いてお礼と、平成二十四年の農協の決算報告」また、昨秋完成したコスモスの郷ゆうゆうと介護事業の宣伝を兼ねてご挨拶を戴きました。その後は、友の会の事業報告ならびに事業計画、地区役員の変更について報告し、総会は終了となりました。



懇親会は笑顔が絶えない楽しい一時となりました

め申込のありました自慢のカラオケ・ダンスをご披露いただきあつという間に懇親会は時間が経過し、松浦会長、八巻副会長より閉会のご挨拶をいただき、友の会総会の全日程が無事終了いたしました。現在会員数は千七百十七名で、昨年と比較して三十名増加しております。

これも偏に、会員皆様の口コミによる宣伝と勧誘のおかげであると厚く感謝申し上げます。当JAを新しく年金受取金融機関としてご指定いただきますと記念品の贈呈、更には年金友の会への行事の参加、年金優遇定期貯金と、特典がございますので、友人知人等のご紹介を今後ともよろしくお願い申し上げます。

りました。懇親会の席では、友の会八巻副会長、八巻監事の乾杯音頭に続いて、予

上湧別玉葱振興会青年部が苗畑視察を開催

上湧別玉葱振興会青年部(加藤聡部長)は、四月四日に玉葱苗畑視察を開催し、青年部員のビニールハウスを視察しました。

この苗畑視察は上湧別玉葱振興会青年部が毎年、今年度の苗畑の生育状況の確認と部員相互の苗の比較、技術・意見交換の場として、開催しています。

今年は、五戸の部員の苗畑を視察しましたが、四月下旬から始まる移植作業に向けて、各戸ともビニールハウス内で青々とした苗が育っており、昨年に引き続き今年も豊穡の秋が期待出来ます。



苗畑を見ながら部員同士で意見交換をおこないました

耕畜連携の一層の推進を目指して 耕作農家デントコーン栽培講習会開催

上湧別地区の耕畜連携推進と輪作体系の確立を目指して、上湧別地区で酪農家とデントコーンを契約栽培している耕作農家十三名が、デントコーン栽培にかかわる講習会をJA本所会議室で開催しました。

今回の講習会では、講師にパイオニア・ハイブレッド・ジャパン（株）



栽培技術などについて勉強しました

の小森鏡起夫氏を招いて、近年の気象概況からみたデントコーンへの影響、デントコーンによくある疾病、肥培管理から、播種のポイントや除草剤散布の留意事項などを中心に関わりやすく教えていただきました。

最近、上湧別地区の耕作農家では、たまねぎを主とした圃場の輪作体系の確立を促進していくためにデントコーン栽培に取り組んでおり、契約先の酪農家に供給することで、上湧別地区の耕畜連携にも重要な役割を果たしております。

出席者は、あまり馴染みがないデントコーンの栽培技術を習得するため、熱心に耳を傾けており、今後の耕畜連携の一層の推進と輪作体系の更なる確立が期待されます。

美味しいパンとソーセージを手作り フレッシュユミズ酪農班加工実習開催

フレッシュユミズ酪農班（井上聡余代表）は、四月二十六日に湧別町地場産品加工センター（湧別町錦町）で加工体験実習を開催して、パンとソーセージを手作りしました。

今回の参加は、四名と少なかったものの、加工センターの先生方に優しくパンとソーセージの作り方を教えてもらいました。



ソーセージの肉詰作業に挑戦！

ソーセージの手作りは全員初めてでしたが、部員同士で協力して、美味しいソーセージが出来ました。

パンもそれぞれが協力して、小麦粉を練り、美味しく焼き上がり、大変楽しい加工実習になりました。

今後も様々な企画を考えていきますので、多くの部員のご参加よろしくお願ひ申し上げます。



美味しいパンとソーセージが出来ました

生産者組合の総会開催

遠軽町青しそ生産組合

遠軽町青しそ生産組合平成二十四年度定期総会が、四月五日にJA遠軽支所にて開催されました。来賓に長谷川香料(株)、遠軽町、普及センターを迎え、平成二十四年度事業報告ならびに収支決算等の全議案が原案通り承認されました。また、役員任期満了に伴う改選が行われ、瀬戸の岡村貴幸さんが新しく組合長に就任いたしました。



開会挨拶をする荒井良助組合長

遠軽町枝豆生産組合

遠軽町枝豆生産組合平成二十四年度定期総会が、四月九日にJA遠軽支所にて開催されました。来賓に遠軽町、普及センターを迎え、平成二十四年度事業報告ならびに収支決算等の全議案が原案通り承認されました。また、役員任期満了に伴う改選が行われ、清川の岡田剛制さんが新しく組合長に就任いたしました。



議案の議事進行を進める相田幸博組合長(写真左)と議長の大河原正一副組合長(写真右)

湧別町上湧別酪農組合

湧別町上湧別酪農組合第六四回通常総会が四月一日、JA本所にて組合員三五名の出席により開催されました。総会議案協議前に良質生乳出荷農家表彰がおこなわれ、一八名の組合員が青柳組合長とJAえんゆう中川組合長から表彰されました。総会は、来賓に湧別町、JAえんゆう、普及センター、よつ葉乳業、NOSAIを迎え、平成二十四年度事業報告ならびに収支決算等の全議案が原案通り承認されました。また、役員任期満了に伴う改選がおこなわれ、青柳組合長を始めとする執行部全員が再任されました。



開会挨拶を行う青柳敏孝組合長

遠軽町酪農組合

遠軽町酪農組合第六六回通常総会が四月一〇日、JA遠軽支所にて組合員二二名の出席により開催されました。

総会議案協議前に乳質改善共励会表彰がおこなわれ、優秀地区ならびに八名の組合員が表彰されました。

総会は、来賓に遠軽町、JAえんゆう、NOSA Iを迎え、平成二十四年度事業報告ならびに収支決算等の全議案が原案通り承認されました。

また、あわせて遠軽町乳質改善協議会、遠軽町家畜糞尿処理組合の各通常総会も開催され、盛会のうちに閉会となりました。



遠軽町酪農組合通常総会の様子

えんゆう酪農ヘルパー利用組合

えんゆう酪農ヘルパー利用組合第二回通常総会が四月二十二日、JA本所にて組合員五二名の出席により開催されました。

来賓に湧別町、遠軽町、JAえんゆう、普及センター、NOSA Iを迎えて、青柳組合長は開会挨拶で「組合員各位のご理解ご協力で四組合が合併して大きなトラブルもなく一年を迎えることが出来たことに感謝したい」と述べました。

総会は、平成二十四年度事業報告ならびに収支決算等の全議案が原案通り承認され、盛会のうちに閉会となりました。



議長を務めた遠軽町千代田の岡田拓也さん(写真左)と上湧別旭の佐藤健二さん(写真右)

えんゆう乳牛検定組合

えんゆう乳牛検定組合第三回通常総会が四月二十二日、JA本所にて組合員五〇名の出席により開催されました。

総会議案協議前に優秀農家表彰がおこなわれ、牛群能力の部四名、生涯能力優秀牛で八名九頭が花木組合長から表彰されました。

総会は、来賓に湧別町、遠軽町、JAえんゆう、普及センター、NOSA Iを迎え、平成二十四年度事業報告ならびに収支決算等の全議案が原案通り承認されました。



優秀農家表彰で花木組合長から賞品を手渡される遠軽町栄野の平吹守さん

春季農事部懇談会が開催されました



農協に対して、多くの意見・要望が寄せられました

四月一日～四月五日にかけて、二三地区九会場において、春季農事部懇談会が実施され、多くの組合員が出席しました。

懇談会では、平成二十四年度JA収支決算、農畜産物販売高、農協がおこなっている事業進捗度合い、今後の取組などを説明するとともに、組合員から多くの意見・要望が寄せられました。主な事項についてお知らせするとともに、理事会において十分検討し、今後の事業推進に反映させてまいります。

なお、記載漏れ・内容不備があったときはご容赦願いますとともに、二月号で日程のお知らせをしたときに一部地区で誤りがあったことをお詫び申し上げます。

春季農事部懇談会の主な意見・要望

【営農関係】

一. TPP参加表明を受けて、農協としての様な活動を行っていくのか。

↓今後、反対集会やデモ行進など、全

道と連携して取り組んで行く。

二. 堆肥施設について、昨年度は残渣搬入が一時止まったが、本年度は大丈夫なのか。

↓本年度は生産者受入分については

全て対応致したい。加工受入分を

調整して取り組む。

三. TMRセンター設立について、安定した飼料を提供して欲しいので、土地改良、草地改良を推進して設立を考えて欲しい。

↓今後、設立に向けた協議時に、参加する皆さんに周知していきたい。

【農産関係】

一. 本年度の南瓜品種選定はどうなるのか。

↓今後、部会で協議致します。

二. 離農者の玉葱コンテナは農協購入となっているが、生産者には販売しないのか。

↓今後、希望を取りまとめ、地元優先で販売を検討します。

三. 畑作農家のデントコーン作付は増やすことは出来ないのか。

↓販売先が決まっているのであれば増加は可能。ただし、コントラクターの作業効率を考え、一区画が一町以内の小さな圃場についてはご遠慮願いたい。また、コントラクターでの畑作対応は、あくまでもコントラクター組合員に迷惑の範囲とさせていただきます。

【資材関係】

一、 農業資材高騰について、農協としてどう対応していくのか。

↓資材については早期取りまとめにより価格上昇前に販売することで対応致したい。

収支改善出来るよう努力致しますので、一層のご協力をお願い致します。

五、 関連会社の議決権比率について詳しく説明願いたい。

↓比率については、総会資料に記載の通り。

【その他】

一、 土曜日半休の導入により、子会社および現場での農繁期の対応はどうなるのか。

↓現場対応は不便の無い様に当番制にて取り組んでいく。

二、 介護センターみどりのデイサービスの土日対応は可能か。

↓現在、対応を開始いたしました。

三、 厚生病院の患者対応について改善を願いたい。

↓要望致します。

四、 関連会社の収支改善に向けて取り組んでもらいたい。

↓一部収支が厳しい会社があるが、

に対しての配当となる。

八、 地区によっては酪農家の懇談会への出席が少ないので、出席しやすいうように配慮願いたい。

↓日程・時間等の調整によって、より多くの組合員に参加いただけるよう努力する。

九、 土曜日半休について、他JAでは土曜日全休のところもあると聞くが、当農協は全休としないのか。
↓今回改正したばかりであり、現在のところは考えていない。



【出席者】

富美	一三名
上富美	三名
開盛	四名
四の一	一〇名
四の二	一四名
四の三	一三名
屯市	八名
札富美	三名
五の一	一四名
五の二	二名
五の三	一二名
旭	四名
遠軽	九名
学田	二名
清川	五名
社名淵	五名
瀬戸瀬第一	四名
瀬戸瀬第二	三名
丸瀬布	三名
白滝	一二名
安国	三名
生田原	五名
清里	三名
合計	一五四名

「危機に瀕する地域医療 ―遠軽厚生病院の現況―」後編

J A北海道厚生連 遠軽厚生病院
院長 矢吹英彦



これからどうすれば良いのか？

そのまゝに我々遠紋地域に総合病院は必要かどうか考えてみましょう。

総合病院が無くなって喪失する大きな医療機能は、今までは助かっていたはずの患者が亡くなる救急医療分野です。その他の殆どの疾患はある程度の時間的余裕が有り、時間をかけて他地域の医療機関を受診する事が可能です。それではこの地域に総合病院が無くなって代替出来る救急医療機能には何があるでしょう。

現在利用出来る緊急搬送は（救急車を除く）道北ドクターヘリ、メディ

カルウイング（ドクタージェット）、防災ヘリ、自衛隊ヘリなどです。

なお後者の二つは手続きに時間がかかり救急には実際的ではありません。またドクタージェットは基地である新千歳空港から紋別空港まで四十分かかり往復一時間半、その他の時間を考えると必ずしも迅速ではありません。またドクターが同乗してこない事が多く、その結果地域のドクター、ナースが同乗する事となりその地域の医療空白がおきます。また北国特有の冬の天候によりドクタージェットは苦戦を重ね一月三十一日をもって中止が決定しました。再開の見込みも立っておりません。

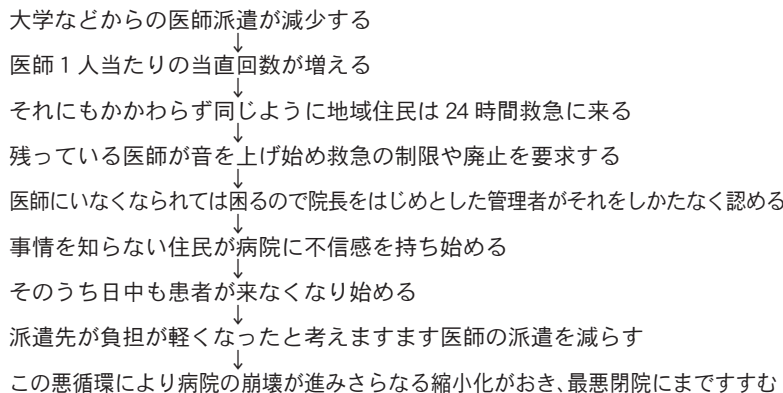
唯一の希望の星道北ドクターヘリはドクターも同乗してくるため地域の医療空白も生まれず、我々の地域には二十分まで到着しますので要請しただけで一時間以内に旭川の病院

に到着する事が可能です。良い事づくめのようですがこの遠紋地域への出勤率は現在約三十%です。これはドクターヘリが有視界飛行である事から天候が不順の時は飛んで来られないためです。峠の天気が悪い事が多いこの地域の宿命と考えられます。また当然ながら夜間は飛んでこないため、もしこの地域に総合病院が無くなったなら今まで助かっていた人の半分以上は助からなくなる事が予想されます。つまりこのことがこの地域に総合病院が必要な理由なのです。

ここで我々（医療サイド）からお願いがあります。医療は警察、自衛隊、消防と並んで基本的にはあまりお世話にはなりたくないが絶対必要なシステムで有り、「安全保障」なのです。この資源を消耗させる事は質の低下、医療人の離散を招く恐れ

があります。以下に全国各地で起きている地域医療崩壊のありがちなパターンを示します。

地域医療崩壊のよくあるパターン



いたずらに住民と医療側が対立しても不毛しか生まれません。当院はこれからも何とか現状の医療水準を保つていこうと努力しております。

しかしその為には救急医療(夜間)の医療スタッフの負担軽減が必要で、救急外来の七十六%が軽症で、そのうち三十二%が治療を要しない「特に軽症」と言われております。また救急車出勤の六割以上が軽症と言われています(ありがたい事にこの地域は五割弱です)、現在当院では搬入件数は年々上昇しております。皆様の御協力をお願い申し上げます。

抜本的解決法はあるのか

先ほども述べたように、地域医療崩壊の原因は平成十六年度より厚生労働省が始めた「新臨床研修制度」にあります。大学の「医局」の力をそぐために厚生労働省が始めた制度ですが、そのため医局が担っていた地域への医師派遣も大きく後退しました。つまりその後の医療体制を何も考えずに始めた厚生労働省が責任を持つて

地域医療を再建するのが本来の筋というものです。しかし国の機関が自ら誤りを認める事など、ほとんど古今東西見た事も聞いた事もありません。地域の皆さんがこの状態を黙って見ていてもただ座して死を待つのみです。今こそ皆さんが「生存権」を盾にして訴訟を起こさなければ地域医療の崩壊は間違いなく進行し、皆さんの健康を守れない状況がすぐそこによつてきます。

なおあくまでも私見ですが、私の意見を述べたいと思います。医師はその職責上、ある程度の期間私権を制限する(居住の自由の制限)事が必要と考えます。すなわち卒業後五十年以内(つまり使えるようになってから)に二年間の地方総合病院の勤務を義務化する。そのために保険医登録の更新を二年間の地方勤務を条件に、医師免許取得後七十二年以内に行う制度に改める。開業は保険医登録の更新が終わらなければ出来ないようにする。こうすれば地域医療は劇的に改善すると私は思っています。

「一般介護生活支援金」制度で 要支援・要介護者に支援開始!

「コスモスの郷ゆうゆう」入居費(家賃・共益費)を軽減します。

対象者：正組合員、准組合員(※員外者は、JAに出資して准組合員になっていただく事で支援が受けられます)

入居条件：1年以上継続入居、食事サービスの利用、介護およびデイサービスの当組合の利用等
 支援率決定：介護度を証明する書類を添付の上、要支援・要介護度により審査し、10%、または20%
 支援期間：概ね5年間とします。

単位：円

支援・要介護度	支援率	家賃 47,000	支援割合	共益費 30,000	食費	支援後 入居費	通常 入居費
要支援	1	42,300	1/3	20,000		106,100	
	2						
要介護	1	37,600	1/2	15,000	43,800	96,400	120,800
	2						
	3						
	4						
	5						

【お問合せ先】「コスモスの郷ゆうゆう」(TEL 0158-42-4165)
 担当 斎野または岡村まで

理事会のあらまし

第三回理事会

(平成二十五年四月二十五日)

◇報告事項

- 一・春季農事部懇談会の主な意見・要望について
 - 二・年金友の会総会結果について
 - 三・組合員の異動について
 - 四・共済事業共済連年度末実績について
 - 五・JAえんゆう会議体および子会社・関連会社担当役員について
 - 六・その他
特作部会報告
- ◇議案
- 一・平成二十五年度理事報酬の配分について
原案通り承認されました。
 - 二・役員退職慰労金の支給方法・支給時期について
原案通り承認されました。
 - 三・平成二十四年度行政庁

用業務報告書および連結業務報告書の提出について

原案通り承認されました。

四・介護生活支援金の助成について
原案通り承認されました。

五・平成二十五年度理事の利益相反に対するクミカン貸越極度額設定について
原案通り承認されました。

六・理事に対する資金の貸し付けについて
原案通り承認されました。

七・組合員に対する資金の貸付について
原案通り承認されました。

八・固定資産・リース取得について
原案通り承認されました。

九・出資金の一部譲渡について
原案通り承認されました。

中途採用職員紹介

この度、五月一日から、男性一名の平成二十五年度中途採用職員が入組いたしました。今後とも組合員皆様の温かいご支援ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

☆質問事項☆

- ①生年月日・血液型
- ②出身地・出身校
- ③特技・趣味
- ④自分の性格
- ⑤JA職員としての抱負



今井 健 (いまい けん)

(営農課基盤整備係)

①昭和四八年一〇月一〇日・B型

②湧別町上富美・名寄農業高校

③趣味 ドライブ

特技 愛車の運転

④温厚で物静か

⑤一日でも早く仕事に慣れ、一生懸命頑張りますので

よろしくお願いたします。

読者の声

朝起きたら真っ白に雪が積もっていて、びっくりしました。すぐに融けてなくなりましてけど、畑にすぐ入れなくてやきもきしています。いよいよ農作業の始まりですね。今年も豊稔の秋を目指して頑張ります。

サポートよろしくお願いたします。
(P. N ゆうの母より)

今回は本州も積雪があったとニュースが流れましたが、桜が満開になってからの積雪だったので、びっくりしましたね。

結婚して上湧別に住み始めて5カ月・・・雪の多さにびっくりしながらも雪遊びが出来ること、が楽しくてはしゃいだり、ごみの分別や食べ物味のの違いに戸惑ったりとまだまだ慣れないことで一杯ですが、優しい旦那さんと家族、地域の皆さんに囲まれてこれから畑仕事や生活を楽しみたいと思います。(匿名)

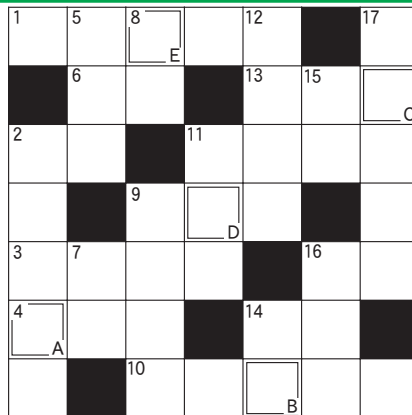
色々戸惑うことも多いと思いますが、少しずつ慣れていっていただければと思いますし、北海道での生活を楽しんでいただければ幸いです。

一気に消えた雪に皆大慌てで畑作農家も忙しい事でしょう。豊作の年にしたいものです。小さな野菜畑でも願わずにはいられません。今から長ネギの青いところをつまんで食べています。(匿名)

小さな野菜畑も豊稔の秋になることを祈念しております。

昨年暮れから大雪に見舞われましたが、ハウスの中では玉葱、ビートの苗も大きく育ち、畑が早く乾くと良いですね。(匿名)

ちよつとやきもきする天気だったりしますが、今年の畑仕事のスムーズに進んでくれることを願っています。



A	B	C	D	E

4月号の答えは「タケノコガリ」でした。オホーツクも桜が咲く季節になりましたね。当選者は下記の方々です。
 湧別町4の3 加藤 希望 さん
 湧別町5の1 牧野真理子 さん
 湧別町富美 松田 清子 さん

～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。
 締め切り **5月25日(土)**

④ タテのカギ

- 2 ポークは豚肉、ビーフは?
- 5 眼鏡もコンタクトレンズも付けていません
- 7 魚をすくう網
- 8 カエルがポチャリと飛び込みます
- 9 ほんのわずかの間
- 11 紙——猿——小屋
- 12 塩ゆでにするとおつまみにぴった
- 14 病気やけがが治ること
- 15 ——乙つけ難い良い出来だ
- 16 実からたわしが作れるウリ科の植
- 17 スポンを買うときに、合わせるサ

⑤ ヨコのカギ

- 1 アハハ、ウフフ、オッホッホ
- 2 オリンピックで2位のメダルの色
- 3 和歌を披露する集まり
- 4 ことごと炊いて作ります
- 6 福井県の東尋坊や和歌山県の三段壁が有名
- 9 この鳥が軒先に巣を作ると縁起が
- 10 ゼラチンや卵白で作ったふわふわ
- 11 英語ではゼブラ 白黒模様の動物
- 13 ぐねぐねと曲がりながら進むこと
- 14 6月の第3日曜日は——の日
- 16 もののふちの部分



「食と農」「暮らし」「協同」「家族」の4つのテーマを大切に人・JA・地域の元気づくりを応援します。

●連載企画

ふるさとの味を紡ぐ

畑の情報便

わが家の自給力アップ&庭仕事をもっと楽しく

家庭園芸

やさしい
ハンドメイド

もっときれいになれる

大人のメイク塾

親と子の童話

願いをかなえよう!
3分でわかる
JA講座

連載企画

きずなのか
～被災地で生きる～

東日本大震災からの復興のために
全力を尽くします。



※タイトル・内容は変わることがあります。

『家の光』定価(税込)／普通月号 600円、付録月号(1・4・5・7・9月号) 880円、家計簿付き12月号 980円

お申し込みはJAへ 発行:家の光協会 ホームページ: <http://www.ienohikari.net>

オリジナリティーあふれる
遠軽産アスパラ料理がそろいました!

アスパラ料理フェア

今年は、20の飲食店がフェアに参加しております。
ぜひ、この機会に地元の「旬」の食材「アスパラ」料理を
堪能してみてください。



■期 間 5月1日(水)~5月31日(金)

■参加店 (順不同)

- | | |
|------------------------|------------------|
| ① 和風れすとらん かさぎ | ⑬ Cafe' de TIROL |
| ② 居酒屋 味尚 本店 | ⑭ 居酒屋 炉ばた |
| ③ ホテル マウレ山荘 | ⑮ つぼ八遠軽店 |
| ④ ミートパビリオン YOSHIKAWA | ⑯ 焼肉ハウス 美味しんぼ |
| ⑤ 居酒屋 味のー福 | ⑰ お食事の店 マギー |
| ⑥ ホテルサンシャイン レストランがんばろう | ⑱ 北の味 萃翔 |
| ⑦ 食事処 まさる | ⑲ レストラン ノースキング |
| ⑧ 道の駅しらたき | ⑳ お食事処 ぽっぽ家 |
| ⑨ 中国家常酒家 456 | |
| ⑩ 洋風居酒屋 サルーテ | |
| ⑪ 居酒屋 千栄 | |
| ⑫ 居酒屋 やすべえ | |

お問合せ先 オホーツクえんがる産業振興協議会
(事務局：遠軽商工会議所 TEL 0158-42-5201)



第160話 今年のG・W・S
ゴールデンウィーク
いもたま作造くん
作: HIDE TO
絵: HISAMI